

出入港時の接触事故を防止しましょう

2月は依然として強風が続きます!!**突風・横風**により**貨物船**の岸壁等への**接触事故**が発生しています。



令和7年の貨物船の接触事故例

- 令和7年1月出港離岸作業中の貨物船が強風を受け岸壁側へ圧流され港湾侵入防止ゲートに接触
- 令和7年1月入港着岸作業中の貨物船が風にあおられて他船舶に接触
- 令和7年2月出港離岸作業中の貨物船が急な強風に流され岸壁に接触



入港着岸作業中 岸壁に接触



出港離岸作業中 港湾侵入防止ゲート接触



出港中停泊船へ接近

貨物船等の大型船は**特に風の影響を受けます**。ここ最近の事故は、幸いにも怪我人等は発生しておらず、船体や岸壁も運行不能や使用不可などの致命的なダメージには至ってませんが、状況によっては一度の事故で**船体の浸水や転覆、港湾機能の停止に繋がるおそれ**があります。

危険



接触事故を防ぐために

気象海象確認の徹底と安全運航

タグボートの使用

水先人の手配

- ・ 出入港前には**気象・海象(予想も含む)**を必ず確認し、状況次第では出入港を見合わせるとともに、**自船の特性を踏まえた無理のない運航計画を心がけましょう!**
- ・ 出入港時必要に応じて、**タグボートを手配するなど安全を確保しましょう!**
- ・ 入港経験の少ない港では、**水先人を手配するなど安全第一の運航を心がけましょう!**

海の安全情報

海上保安庁では、全国各地の灯台等で観測した**気象・海象の現況**などの情報を提供しています。



問い合わせ先：第九管区海上保安本部
海の安全推進本部（交通部安全対策課）

〒950-8543
新潟県新潟市中央区美咲町1-2-1
TEL 025-285-0118